



PDA 即興型英語ディベート北海道・東北・中四国交流大会 2025

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2025 年 10 月 25 日（日）09:00-13:00

会場：オンライン（Zoom）

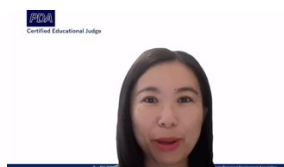
参加者：生徒 69 名（北海道釧路湖陵高等学校、青森県立八戸高等学校、青森県立青森高等学校、岩手県立一関第一高等学校、秋田県立秋田北高等学校、秋田県立角館高等学校、聖霊学園高等学校、山形県立山形東高等学校、山形県立東桜学館高等学校、徳島県立城ノ内中等教育学校、愛媛県立松山東高等学校、神奈川県立相模原高等学校（Swing））

ジャッジ：PDA スタッフ、PDA 認定教育ジャッジ



北海道から 1 校、東北から 8 校、中四国から 2 校が集い、11 校・20 チームで PDA 即興型英語ディベート北海道・東北・中四国交流大会 2025 が開催されました。はじめに、PDA 代表理事の中川智皓より開会の挨拶があり、「限られた時間の中で情報を取捨選択し、内容を充実したものにし、新たな視点をもって議論を深められる反論を行ったりすることは将来生きてきます。ディベートのスピーチだけではなく、他校との交流も含め、たくさん話してみてください。」とエールが送られました。

次に、参加校の紹介が行われ、各学校が気温等を紹介しながら、息を合わせて挨拶しました。そして、POI（Point of Information: ディベート中の質疑応答）の練習やルールの確認を行い、早速ディベートが始まりました。



PDA 代表理事中の挨拶



全員で POI の練習

1 ラウンド目の論題は、“**After-school club activities in schools should be abolished.** (学校における放課後のクラブ活動は廃止すべきである。)”でした。放課後のクラブ活動について、生徒や教員の視点から負担になっている状況を描写する肯定側に対し、否定側はクラブ活動によって得られる人間関係やスキルが将来重要であるため廃止は深刻であることを説明しました。否定側の提示した得られるスキルについて、「学校生活の中や習い事等でも習得可能であるため、廃止しても問題ない」と肯定側からの鋭い反論に対して、否定側から再び「学校教育において全員が平等にスキルを習得するチャンスが存在する必要があるため、習い事では不十分である」と切り返すチームもありました。試合終了後にはお互いの検討を讃えあって、カメラ越しにエアー握手を行います。ジャッジが勝敗を考えている間や休憩時間には、それぞれの学校の練習環境や気候などについて交流を楽しみました。



POI ! (山形東 B VS 聖霊学園)



ディベートの様子 (秋田北 B VS 八戸 B)



相模原 VS 東桜 A



城ノ内 A VS 八戸 A



交流中 (松山東 VS 青森 B)



試合後の握手 (山形東 A VS 青森 A)

続く 2 ラウンド目の論題は “**Fast fashion brings more harm than good.** (ファストファッションは、利益よりも害をもたらす。)”でした。肯定側は、ファストファッションによって捨てられることになる衣類について、その深刻性を具体的な環境問題に落として説明し

たり、児童労働等の問題について説明したりしました。一方否定側は、貧困層にとって安い服にアクセスすることの重要性や経済効果について説明しました。ジャッジによるコメントの後、この機会を活用して少しでもたくさん吸収しようと、ジャッジへの質問に熱が入る様子も多くみられました。



聖霊 B VS 秋田北 A



八戸 B VS 山形東 B



POI!! (一関第一 B VS 八戸 A)



青森 B VS 角館 A



釧路湖陵 B VS 秋田北 B



一関第一 A VS 釧路湖陵 A

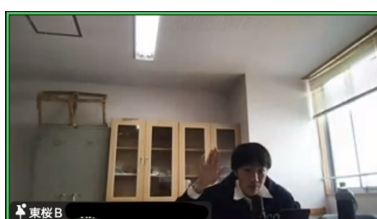


ディベート後の握手の様子 (東桜 B VS 城ノ内 A)

2 回の実践を終えると、ジャッジによる「ぜひこの生徒のスピーチをもう 1 度聞きたい」という推薦に基づいて選出された生徒によるエキシビジョンディベートです。まずはその代表者 7 名が発表されました。論題は、“**Single-use plastic products should be banned. (使い捨てプラスチック製品は禁止されるべきだ。)**” でした。POI も飛び交い、白熱したディベートとなりました。ディベートを見学した全員がジャッジを務め、挙手投票の結果、僅差で否定側の勝ちとなりました。しかし、両チームとも素晴らしいスピーチを披露し、会場から 7 名へ大きな拍手が送られました。

エキシビジョンディベートの準備時間や休憩時間には、今年の夏に開催された PDA のイベントである「シリコンバレーディベート研修」に参加した生徒 5 名が、現地で見てきたものや印象的な出来事について共有してくれました。海外に拠点を置く日本企業や AI 事業において先進的な現地企業の人に直接英語で質問をする経験や、自動運転車に乗った経験、自分の将来について真剣に向き合った一週間であったことなどが共有され、多くの生徒の刺激になる時間となりました。

閉会式では表彰式も行われ、ベストディベーターやベスト POI に選ばれた生徒が本日の感想を述べ、合同交流大会が終了しました。



POI の様子（東桜）



ディベートの様子



POI の様子（聖霊）



試合後の握手

【表彰】

〈エキシビションディベータ賞〉

・PM	八戸高等学校	_____さん
・LO	松山東高等学校	_____さん
・MG1	一関第一高等学校	_____さん
・MG2	聖霊学園高校	_____さん
・MO	城ノ内中等教育学校	_____さん
・LOR	山形東高等学校	_____さん
・PMR	東桜学館高校	_____さん

〈ベストディベータ賞〉★は2回選ばれた生徒

_____さん(山形東 B) ★	_____さん(東桜 A)
_____さん(釧路湖陵 A) ★	_____さん(山形東 A)
_____さん(相模原)	_____さん(聖霊学園高校)
_____さん(松山東)	_____さん(角館)
_____さん(松山東)	_____さん(秋田北 B)
_____さん(松山東)	_____さん(秋田北 A)
_____さん(城ノ内 B)	_____さん(一関一 B)
_____さん(城ノ内 B)	_____さん(一関一 A)
_____さん(城ノ内 A)	_____さん(一関一 A)
_____さん(城ノ内 A)	_____さん(釧路湖陵 B)
_____さん(東桜 B)	



〈ベスト POI 賞〉★は 2 回選ばれた生徒

_____さん(城ノ内 A) ★	_____さん(東桜 B)
_____さん(山形東 B) ★	_____さん(東桜 A)
_____さん(聖霊学園高校) ★	_____さん(山形東 A)
_____さん(一関一 A) ★	_____さん(角館)
_____さん(相模原)	_____さん(秋田北 B)
_____さん(松山東)	_____さん(八戸 A)
_____さん(城ノ内 B)	_____さん(青森 B)
_____さん(城ノ内 B)	_____さん(青森 A)
_____さん(東桜 B)	_____さん(釧路湖陵 B)



〈チーム賞〉

1 位	徳島県立城ノ内中等教育学校	A チーム
2 位	徳島県立城ノ内中等教育学校	B チーム
3 位	愛媛県立松山東高等学校	
4 位	山形県立山形東高等学校	B チーム
5 位	北海道釧路湖陵高等学校	A チーム



1 位 城ノ内 A



3 位 松山東



5 位 釧路湖陵

参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・新しい価値観や意見、反論サマリーの仕方などが学べてためになった。初めてのベストディベーター賞を2回取れて嬉しかった。これからもPDAの練習を頑張りたい。（釧路湖陵）
- ・ my impression today would be how respect everybody are to each other when doing POI , or even when rejecting it . i found it a very polite and respectful to the opponents. i also like the topics that were given as it is relevant to our daily life but sometimes we tend to look over. (松山東)
- ・ 試合を通じて、対戦相手の高校から刺激をもらうことができた上、コミュニケーションをとって交流することができてよかった。また、ジャッジの方々の貴重なフィードバックもいただくことができ、今後の練習や技術向上に繋げていきたい(城ノ内)
- ・ 様々な高校とのディベートで、考え方の幅が広がりました。相手の論が安定していて説得力がありました。私たちは具体的に「どのくらい」利益があるのか？などといったことを言えなかったので、テレビやニュースからもっと学びたいと思いました。（青森）
- ・ 他県の方とディベートやコミュニケーションを楽しむことができ、とても良い体験になった。（聖霊学園）
- ・ 論理的思考を得るととても良い機会でした。（山形東）
- ・ いろんな方と話せて、意見交換をすることができて楽しかったです。また、自分の弱点に気づくことができて、ジャッジからたくさんアドバイスをもらえることができたのでよかった、これからのディベート大会や練習などに活かしたい（聖霊学園）
- ・ 広い範囲での交流大会だったからこそ、意味があったように思います。ニュースで聞くような話を目の前の仲間から聞くことは、生徒にとって、視野を広げる、また日本というコンテキストを俯瞰的に見る機会になった等、大きな意味があったと思いました。ディベートの内容も、シンプルな論題こそ、奥が深く、短い時間で内容を濃く話すために、生徒はそれぞれが考え、発話した時間は大きな成長につながる時間になったと思います。（城ノ内・教員）
- ・ 北海道・東北・中四国大会ということで、初めて会った方々とのディベートという形だったためとても緊張しましたがそれより遥かに多い学びがありました！自分にはない視点、自分には無い考え方、論理的な表現の仕方など様々な観点から刺激を貰えたことがとても有難かったです。また交流時間で相手の方とたくさんお話し、交流を深められて楽しかったです。（青森）
- ・ 県内だけでなく、県外の強豪校ともディベートをして、それ自体を通して己の技術

等が研磨されたような感じがした。来年も参加して、さらなる英語力向上、ディベートの流布させていきたい。(八戸)

- ・刺激をもらってとても楽しかったです(角館)
- ・いろいろな方と交流し、いろいろな論の広げ方や poi の仕方を学ぶことができて、学びに繋がりました。(八戸)
- ・様々な高校と交流することができて、すごく有意義な時間となりました。(釧路湖陵)
- ・全国各地のいろいろな人と交流して考えがより深まったと思います。今回の反省を次のディベート大会や、日常の中にも取り入れていきたいです。(秋田北)
- ・オンラインで繋がる事で全国各地の学校さんと試合ができ、いい経験が出来ました。(東桜学館・教員)
- ・とても参考になるアドバイスや良い経験ができて充実しました。自分に足りないことが知れてとても良かったと感じました。(秋田北)
- ・なかなか全国レベルのディベートに触れることができないので、とてもよい機会をいただき感謝しております。生徒のディベーション爆上がりです！(八戸・教員)
- ・楽しくディベートできて良かったです。(東桜学館)
- ・自分の能力以上に頑張ることができ、成長できたと思う。(山形東)